京都大学大学院医学研究科　医学研究支援センター
第248回共通利用機器説明会

BD FACSAriaIII セルソーター操作説明会

医学研究支援センターでは、BD社のセルソーターFACSAriaIIIを設置しております。本機は6レーザーを搭載しており（同時利用は最大4レーザー）、一度に最大12カラーを測定・最大4種の細胞を分取できます。
本説明会では日本BD社より講師をお迎えし、2日間かけて実機を前にした操作説明を行って頂きます。
皆様の参加申込をお待ちしております。

※　本説明会受講者にはBD講習会受講修了証が発行されます。
※　本機の使用はBD講習会受講修了証所持者に限ります。すでにお持ちの方は修了証の写しを提出すれば利用できます。

日時：**2018年6月7日（木）9:30-17:30, 6月8日（金）9:30-17:15**
※ 申込は2日間全日程に参加できる方に限ります。
※ スケジュールの詳細は次頁をご覧ください。

定員：**5名**　※ 定員を超える申込があった場合、参加者を調整します。予めご了承ください。

場所：**医学部総合解剖センター棟4階東側　401a共用解析室**
※ 当日は会場に直接お越しください。建物には必ず東側入口よりお入りください。

申込方法：**メール。**
件名に「**第248回説明会参加申込**」、
本文に**①氏名・②所属名**（研究室名等）・**③職名または学年**を明記の上、
下記アドレス宛にお送り下さい。
※ 医科学修士の方は「平成30年度医学研究技術実習」受講時間認定希望の有無も記載して下さい。

〆切：**2018年5月17日（木）13:00**

費用：**¥54,000/名（税込）**　※ 説明会終了後、指定の代理店を通じてBD社にお支払いください。

この説明会は「平成30年度医学研究技術実習」受講時間にカウントされます
受講時間：14時間

案内HP

連絡用メールアドレス

=== 説明会・機器利用に関する連絡・問い合わせ先 ===
京都大学大学院医学研究科　医学研究支援センター（総合解剖センター棟4階東側）
メール：info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp
URL：http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter

FACSAriaIII トレーニングコース　スケジュール

日付	時間	講習項目	内容説明
1日目： FACSAriaの起動から解析まで	9:30-10:45	機器スタートアップ	機器の起動から送液開始までの操作手順の説明と実習を行います。
	10:45-11:30	液滴形成	ノズルの適切な装着方法とノズルについてのメンテナンスを説明します。
	11:30-12:00	精度管理の実行	CSTビーズを使用した精度管理を実行します。
	12:00-13:00	昼食	
	13:00-14:30	FACSDivaソフトウェアの使用方法.1	機器調整とデータ表示、およびデータ保存までの流れに関して、説明と実習を行います。
	14:30-15:30	FACSDivaソフトウェアの使用方法.2	データ解析に関して、説明と実習を行います。オートコンペンセーション等のFACS DIVaソフトウエアの応用方法の説明と実習を行います。
	15:30-15:45	休憩	
	15:45-16:45	ソーティングについての説明.1	ソーティング設定から実行までの一連の操作の流れを説明します。。
	16:45-17:30	機器シャットダウン	操作手順の実習を行います。
2日目： FACSAriaの測定方法の習熟、及びsorting方法のトレーニング	9:30-10:10	機器スタートアップ	機器の起動から液滴形成までの操作手順の実習を行います。
	10:10-10:30	精度管理の実行	CSTビーズを使用した精度管理を実行します。
	10:30-12:00	ソーティングについての説明.2	細胞を用いた機器設定の注意、Area scaling Factor の重要性、ダブレット除去の説明及びソーティングの実習を行います。
	12:00-13:00	昼食	
	13:00-14:00	ソーティングについての説明.2（続き）	細胞を用いた機器設定の注意、Area scaling Factor の重要性、ダブレット除去の説明及びソーティングの実習を行います。
	14:00-15:45	メンテナンス	Define base line 及びその他long termのメンテナンス方法について説明します。
	15:45-16:00	休憩	
	16:00-16:45	Q&A	講習を通じての質問をお受けします
	16:45-17:15	機器シャットダウン	操作手順の実習を行います。